

ハロウィン O×クイズ

| | | |
|----|---|---|
| 1 | ハロウィンは「11月」に行われるお祭りである。 Oか×か。 | ×10月。あらゆる聖人を記念する祝日・万聖節(11月1日)の前夜祭として10月31日に行われる。 |
| 2 | ハロウィン発祥の地は「アイルランド」である。 | O ハロウィンは、もともとはアイルランドにキリスト教が伝わるはるか昔に、ケルト人によって祝われていた古代のお祭りです。Samhain(サワーン)と呼ばれたこのお祭りは、収穫期の終わり一年の始まりを祝うものでした。 ケルト人の一年の終わりは10月31日であり、この晩は時間と空間の境目が一時的にあいまいになるので、死者の霊が家族を尋ねたり、精霊や妖精、魔女が出てくると信じられていました。日本のお盆の言い伝えと少し似ているかもしれません。 |
| 3 | ハロウィンの日に仮装をする理由は「娯楽の為」である。 | × 悪霊から身を守るため ハロウィンの日には 悪霊や魔物もやってくると考えられていたので、それらに取りつかれないよう、人々は恐ろしい変装をしたり、食べ物をお供えしたりしていた。 |
| 4 | ハロウィンでおなじみの、カボチャの中身をくり抜いた提灯を「ジャック・オ・ランタン」という。 | O 死後に天国へも地獄へも行けず、地上を提灯で照らして歩いていたというケチな男・ジャックに由来。元々はカブだったが、アメリカに伝わった際にカボチャになった。 |
| 5 | ハロウィンの決まり文句「Trick or Treat?(トリック オア トリート)」の意味は「お菓子を頂戴」という意味である。 | ×お菓子をくれないといたずらするぞ! 直訳すると「いたずらか?お菓子か?」という意味。 |
| 6 | ハロウィンは「キリスト教の祭」ではない。 | O ハロウィンに対してはキリスト教からは容認から批判まで様々な見解がある |
| 7 | ハロウィンはアメリカでは現在でも「宗教的な意味合いの深い祭」である。 | × もともとは秋の収穫を祝い、悪霊などを追い出す宗教的な意味合いのある行事であったが、現代では特にアメリカ合衆国で民間行事として定着し、祝祭本来の宗教的な意味合いはほとんどなくなっている。 |
| 8 | ハロウィンの起源となった古代ケルト人の祭は「収穫祭」である。 | O 秋の収穫を祝い悪霊を追い出す古代ケルト人の祭がキリスト教に取り入れられたもの。 |
| 9 | ハロウィンがアメリカの年鑑に祝祭日として記録されたのは「19世紀初頭」以降のことである | O しかしハロウィンが本格的に定着することはなく19世紀半ばまで特定の移民共同体の内での行事として行われていた。20世紀初頭から徐々に受け入れられアメリカ風のハロウィンの風習も広がることになった。 |
| 10 | 日本でハロウィンの経済効果は バレンタインデーの経済効果より「少ない。」 | × 2014年のハロウィンの経済効果は1100億円に上り、バレンタインデーの1080億円、ホワイトデーの730億円を抜き去って、すでに6740億円のクリスマスに次ぐビッグイベントとなった。 |